

目次

血液凝固異常症等に関する研究

I. 総括研究報告書 村田 満 慶應義塾大学 -----1

II. 分担研究報告書

ITP（特発性血小板減少性紫斑病）研究グループ

グループリーダー：富山佳昭	大阪大学医学部附属病院
班員：桑名正隆	日本医科大学
羽藤高明	愛媛大学医学部附属病院
研究協力者：藤村欣吾	安田女子大学
倉田義之	千里金蘭大学
高蓋寿朗	国立病院機構呉医療センター
柏木浩和	大阪大学大学院医学系研究科
宮川義隆	埼玉医科大学
特別協力者(疫学班)：杉田 稔	東邦大学医学部衛生学
島田直樹	国際医療福祉大学

ITP グループ研究総括：富山佳昭 -----8

分担研究報告

富山佳昭：成人ITP治療ガイド改訂に向けての検討

桑名正隆：ITP診断に有用な臨床検査法の実用化に向けた試み

羽藤高明：臨床調査個人票集計による特発性血小板減少性紫斑病の全国疫学調査

TTP（血栓性血小板減少性紫斑病）研究グループ

グループリーダー：松本雅則	奈良県立医科大学
班員：小亀浩市	国立循環器病研究センター
宮川義隆	埼玉医科大学
研究協力者：藤村吉博	日本赤十字社近畿ブロック血液センター
和田英夫	三重大学
森木隆典	慶應義塾大学
日笠 聡	兵庫医科大学
上田恭典	倉敷中央病院
宮田敏行	国立循環器病研究センター
八木秀男	奈良県総合医療センター

TTP グループ研究総括：松本雅則 -----28

分担研究報告

松本雅則：ADAMTS13による von Willebrand 因子切断生成物の定量的 ELISA の確立

宮川義隆：TTPに対する血漿交換と抗体医薬リツキサンの薬事対応

小亀浩市：先天性 TTP 患者の ADAMTS13 遺伝子解析

aHUS（非典型溶血性尿毒症症候群）研究グループ

グループリーダー：南学正臣	東京大学
班員：香美祥二	徳島大学
研究協力者：丸山彰一	名古屋大学
伊藤秀一	横浜市立大学
芦田 明	大阪医科大学
加藤秀樹	東京大学

aHUS グループ研究総括：南学正臣 -----54

分担研究報告

南学正臣：本邦における非典型溶血性尿毒症症候群患者の疫学的・遺伝的背景の解析

香美祥二：本邦における非典型溶血性尿毒症症候群(aHUS)診療の現状

及び診療ガイドライン策定への動き

特発性血栓症 研究グループ

グループリーダー：	森下英理子	金沢大学
班員：	津田博子	中村学園大学
	小嶋哲人	名古屋大学
	宮田敏行	国立循環器病研究センター
	小林隆夫	浜松医療センター
	大賀正一	九州大学
研究協力者：	宮田敏行	国立循環器病研究センター
	坂田洋一	自治医科大学
	横山健次	東海大学
	中村真潮	村瀬病院
	榛沢和彦	新潟大学
	尾島俊之	浜松医科大学
	杉浦和子	浜松医科大学
	根木玲子	国立循環器病研究センター
	辻 明宏	国立循環器病研究センター

特発性血栓症グループ研究総括：森下英理子 -----75

分担研究報告

- 森下英理子：アンチトロンビン抵抗性を示す無症候性の
先天性プロトロンビン異常症の解析
- 津田博子：伝性血栓性素因の人種差および血中プロテイン S 濃度の予測因子の解明
- 小嶋哲人：アンチトロンビン抵抗性検出検査法の自動凝固検査機器への適用
- 小林隆夫：先天性血栓性素因保有者の妊娠管理および女性ホルモン剤使用に
関する診療ガイドラインの策定
- 大賀正一：新生児・乳児に発症するプロテイン C 欠乏症の早期診断と治療管理法の確立

Ⅲ. 研究成果の刊行に関する一覧表 -----117